

0496.511



…マスター

お望みどおり着てきました

……こんなものもいいので？

フン…私には理解できませんね

@496.5w.



…マスター…その…
どうだろう…似合いますか？

あ…フツ…そっそっでしよっ…
まあ…「これくらいなら…えええ」
♥

0496.5111



…マスター…なんだ…
その…「こ」つというのは…

まあ…貴方の頼みなら
聞かないこともないが…むっ…

0426.511

マスター……命令どおり……
準備……して……んウ……きまりました……あ♡

さあ……マスター……んクツ……次の命令を……♡
私は……何をすればよいのです……♡



なッ!? ビーズをひり出せっ... て...
命令... ですか... ♡ わッ... わかり... まし... た... ♡

はッは「イッ」
マスターのおツ ♡ 「イッ」命令どおり「イッ」 ♡



んツ♥ひイ…ツ♥まつ…ますたあ…♥めつ命令…をおツ
もつと…閨のマナーを…ツ教えて…ください…ツ♥

あ…ツああ…♥わかり…ました…あ♥
無様に腰をふって…
貴方の慈悲を求めればよいのですね…♥



…はあ…おかえりなさい…マスター…「…」命令どおり…この格好で待っていました…
さあマスター♥…今日も…私のおツ…おしりのあなを…その…ツ♥

この身も…心も…今はもう…貴方の物だ♥
貴方の…サーヴァントとして…ねっ閨のお供は—



ハハハハハハ

しゅ

しゅ

マツヒツ♡マズッたあツ♡

おおツおねいしますうツ♡お慈悲をおツ♡

オオオオ

ヤハ

ハハ

イイ

マスターとツツ♡マツヒツ♡母とツツ♡チにされてえツ♡お尻と前でイキマツ

オオオ

オオオ



ああ…♥マスタ…あ…♥マシユ…
ほっ…褒美を…♥あ…っありがとっ…「ぎい…ました…♥

はあ…♥これではもう…私は貴方たちのペットです…
ん？フフ♥構いませんよ？今の私はウサギですから♥



ハッ

ぐ

ぐ

ほうらマスター♡これが貴方の好みでしょう？
フ…ッこの程度…貴方と長く共にいれば簡単に分かる
…冗談です…端末の履歴を見ました許しなさい

ん…♡おやあ…マスターア…？いつもより鼻息が荒いですね…？
フフ…私とて…やられっぱなしは癪だ…♡今日は私の番…

しっかり私の手綱を握るように…マスター♡
我がご主人様



フッ

クグッ
アキッ

フ…ッ♡もう限界か？射精したいか？ご主人様♡
んー？そうだなあ…♡もう少し貴方を味わいたいが…まあ…いいだろう♡



ほらッ♡
ご主人様ッ♡

フッ♡
フッ♡

好きなだけッ♡
この貴方専用の尻穴にッ

ザーメン
注ぎ込めッ♡

んんん♡
んんん♡
んんん♡

ん…あツ…♡はあ…ツ♡お尻の奥まで…満たされ…ツ♡
どっ…で…した…♡たまには「うういうのも…ええ…悪くないでしょ？」

まったく…王たる私を…私の尻穴をこんなことに使うなんて…♡
だが…まあ悪い気分ではない…♡フフ…こんな体にしたんだ♡
責任はとれますね？ご主人様♡



あま